

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月14日

【四半期会計期間】 第65期第3四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

【会社名】 山崎製パン株式会社

【英訳名】 YAMAZAKI BAKING CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 飯島延浩

【本店の所在の場所】 東京都千代田区岩本町三丁目10番1号

【電話番号】 03(3864)3111(代)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 横濱通雄

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区岩本町三丁目10番1号

【電話番号】 03(3864)3178

【事務連絡者氏名】 常務取締役 横濱通雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第64期 第3四半期 連結累計期間	第65期 第3四半期 連結累計期間	第64期
会計期間	自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 9月30日	自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 9月30日	自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日
売上高 (百万円)	686,791	703,395	932,794
経常利益 (百万円)	20,582	18,784	29,625
四半期(当期)純利益 (百万円)	5,618	8,372	8,023
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	5,365	9,874	8,289
純資産額 (百万円)	249,538	257,992	252,388
総資産額 (百万円)	614,822	618,677	633,858
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	25.59	38.13	36.54
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	37.37	38.44	36.59

回次	第64期 第3四半期 連結会計期間	第65期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年 7月 1日 至 平成23年 9月30日	自 平成24年 7月 1日 至 平成24年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	8.49	2.61

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 第64期第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。
- 4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要もあり国内需要は底堅く推移しましたが、海外経済の減速や長引く円高の影響もあり、景気は足踏み状態となりました。

当業界におきましては、デフレ状況が続く市場環境の下でお客様の節約志向が強まり販売競争が激化するとともに、8月から9月にかけての全国的な猛暑の影響による売上の伸び悩みもあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下でありまして、当社グループは製品の品質改善と新製品開発に積極的に取り組むとともに、低価格帯への製品対応を強化するなど、市場動向に即応した部門別製品施策、営業施策を推進してまいりました。

また、4月に輸入小麦の政府売渡価格が平均15%引き下げられたことを受けて、7月から小麦粉の値下げが実施されましたが、当社グループは、これに対応し7月1日出荷分から主力製品の規格改定を実施し、品質とおいしさの向上をはかるとともに、一部製品については価格改定を実施し、競争力の強化をはかりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は7,033億95百万円（対前年同期比102.4%）、営業利益は182億43百万円（対前年同期比90.4%）、経常利益は187億84百万円（対前年同期比91.3%）、四半期純利益は83億72百万円（対前年同期比149.0%）となりました。

昨年は東日本大震災後のパン類の需要急増を背景に品種数の絞込みを行い対応いたしましたが、当期においては平常に戻り、販売競争が激化するなかで物流費等の販売経費の増加や電力料金の値上げなどの収益圧迫要因が生じたこともあり、営業利益、経常利益とも前年同期を下回りました。四半期純利益につきましては、前年同期において東日本大震災関連費用や資産除去債務の過年度分を特別損失に計上したこともあり、前年同期の実績を大幅に上回りました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	区分	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
食品事業	食パン	71,026	100.2
	菓子パン	242,829	102.9
	和菓子	48,280	100.5
	洋菓子	81,528	101.0
	調理パン・米飯類	88,482	107.6
	製菓・米菓・その他商品類	114,422	101.8
	食品事業計	646,569	102.6
流通事業		50,729	99.9
その他事業		6,096	106.6
	合計	703,395	102.4

< 食品事業 >

食品事業の主要製品別の売上状況は次のとおりであります。

食パン部門（売上高710億26百万円、対前年同期比100.2%）

食パンは、7月の粉価改定以降、販売競争が一段と激化する厳しい状況となりましたが、ヤマザキの技術力を結集した中心価格帯の新製品「ロイヤルブレッド」や低価格帯の「モーニングスター」がお客様の好評を得て売上に寄与するとともに、高価格帯においても「ダブルソフト」の売上が回復し、前年同期の売上を確保することができました。

菓子パン部門（売上高2,428億29百万円、対前年同期比102.9%）

菓子パンは、品質の優位性を背景にフル価格帯の製品施策を推進し、ミニパンの薄皮シリーズなど主力製品が伸長し、好調な売上となりました。また、「ランチパック」が主力製品の拡販と価格帯別の対応強化により伸長するとともに、新技術を用いたハードロールの新製品「ヴィエノワーズミルク」が売上増に寄与しました。

和菓子部門（売上高482億80百万円、対前年同期比100.5%）

和菓子は、串団子・大福などの和生が堅調に推移するとともに、新製品の「玄米パン」など加温を要しない即食タイプ製品の寄与もあり中華まんの売上が伸長しました。

洋菓子部門（売上高815億28百万円、対前年同期比101.0%）

洋菓子は、量販店向けの2個入り生ケーキが大きく伸長するとともに、「大きなツインシュー」などのシュークリームが順調に推移しました。また、不二家洋菓子店の増加やコンビニエンスストア向け製品の充実強化もあり、(株)不二家の洋菓子事業が好調に推移しました。

調理パン・米飯類部門（売上高884億82百万円、対前年同期比107.6%）

調理パン・米飯類は、主要取引先のコンビニエンスストアチェーンの売上が好調に推移したことや取引店舗数の拡大もあり、(株)サンデリカを中心に売上が大幅に伸長しました。

製菓・米菓・その他商品類部門（売上高1,144億22百万円、対前年同期比101.8%）

製菓・米菓・その他商品類部門は、(株)不二家の「カントリーマアム」、ヤマザキ・ナビスコ(株)の「リッツ」や「オレオ」、(株)東ハトの新製法のポテトスナック「あみじゃが」が伸長しました。

以上の結果、食品事業の売上高は6,465億69百万円（対前年同期比102.6%）、営業利益は173億52百万円（対前年同期比91.7%）となりました。

< 流通事業 >

(株)デイリーヤマザキのコンビニエンスストア事業につきましては、コンビニエンスストアチェーン間の競合激化により既存店売上が伸び悩むなか、直営店のフランチャイズ化による直営店売上の減少もあり、営業総収入は507億29百万円（対前年同期比99.9%）となりました。収益面では、新店開発、既存店改装に伴う賃借料や情報インフラ投資等の減価償却費の増加もあり、営業損失は5億6百万円（前年同期は2億28百万円の営業損失）となりました。

< その他事業 >

その他事業につきましては、売上高は60億96百万円（対前年同期比106.6%）、営業利益8億99百万円（対前年同期比100.7%）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は6,186億77百万円で、前連結会計年度末に対し151億80百万円減少しました。流動資産は1,924億98百万円で、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に対し114億32百万円減少しました。固定資産は4,261億79百万円で、有形固定資産の減価償却が進んだこと等もあり、前連結会計年度末に対し37億48百万円減少しました。負債合計は3,606億84百万円で、前連結会計年度末に対し仕入債務や借入金等の減少もあり、207億84百万円減少しました。純資産は2,579億92百万円で、利益剰余金が49億22百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に対し56億3百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は38.44%となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は49億97百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 主要な設備

前連結会計年度末において計画中であった主要な設備の新設について、当第3四半期連結累計期間に完了したものは次のとおりであります。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	金額 (百万円)	完了年月
提出会社	大阪第二工場 (大阪府松原市)	食品事業	泉佐野事業所 加工食品 (カレー・中華具)生産設備	488	平成24年7月
	大阪第二工場 (大阪府松原市)	食品事業	泉佐野事業所 加工食品 (クリーム)生産設備	618	平成24年9月
	大阪第一工場 (大阪府吹田市)	食品事業	菓子パン(ランチパック) 生産設備	230	平成24年7月

(注) 本明細は、消費税等を除いて表示しております。

当第3四半期連結累計期間において、新たに確定した重要な設備の新設計画は次のとおりであります。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着手年月	完了予定 年月	完成後の 増加能力
				総額 (百万円)	既支払額 (百万円)				
ヴィ・ド・フランス・ヤマザキ, Inc.	アトランタ工場 (米国 ジョージア州 アトランタ市)	食品事業	冷凍製品(小玉ロール) 生産設備	589	-	借入金	平成24年11月	平成25年8月	生産能力 18,000個/h

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	800,000,000
計	800,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	220,282,860	220,282,860	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部	単元株式数 1,000株
計	220,282,860	220,282,860		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年9月30日		220,282		11,014		9,664

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成24年6月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 743,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 218,514,000	218,514	同上
単元未満株式	普通株式 1,025,860		同上
発行済株式総数	220,282,860		
総株主の議決権		218,514	

(注) 1 「単元未満株式」欄には、自己株式293株が含まれております。

2 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が、1,000株(議決権1個)含まれております。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 山崎製パン株式会社	東京都千代田区岩本町 3-10-1	743,000		743,000	0.33
計		743,000		743,000	0.33

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

(役職の異動)

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
常務取締役 営業担当、 広域流通営業本部長	常務取締役 営業担当、小売事業本部長	今野 浩	平成24年8月2日
常務取締役 社長室・経営企画室担当、 経営企画室長	常務取締役 広域流通営業担当、 広域流通営業本部長	飯島 幹雄	平成24年8月2日
取締役 営業統括本部長兼小売事業 本部長	取締役 営業統括本部長	犬塚 勇	平成24年8月2日

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、日栄監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,682	76,345
受取手形及び売掛金	2 94,923	2 80,958
商品及び製品	10,002	10,601
仕掛品	654	1,079
原材料及び貯蔵品	8,202	8,019
繰延税金資産	3,408	2,970
その他	12,812	13,225
貸倒引当金	755	703
流動資産合計	203,930	192,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	324,969	329,491
減価償却累計額	236,671	241,902
建物及び構築物（純額）	88,298	87,589
機械装置及び運搬具	416,803	424,374
減価償却累計額	345,235	354,216
機械装置及び運搬具（純額）	71,568	70,157
工具、器具及び備品	25,847	26,122
減価償却累計額	22,440	22,833
工具、器具及び備品（純額）	3,406	3,289
土地	111,913	112,551
リース資産	27,106	29,966
減価償却累計額	9,871	13,543
リース資産（純額）	17,235	16,422
建設仮勘定	3,513	3,444
有形固定資産合計	295,934	293,454
無形固定資産		
のれん	17,875	17,165
その他	13,757	14,325
無形固定資産合計	31,632	31,490
投資その他の資産		
投資有価証券	39,359	40,075
長期貸付金	1,571	579
繰延税金資産	26,510	25,903
その他	38,482	37,474
貸倒引当金	3,564	2,798
投資その他の資産合計	102,360	101,234
固定資産合計	429,927	426,179
資産合計	633,858	618,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2 74,103	2 66,975
短期借入金	59,833	58,630
リース債務	4,880	5,504
1年内償還予定の社債	1,234	1,234
未払法人税等	8,008	2,754
未払費用	33,458	30,736
賞与引当金	3,907	10,332
販売促進引当金	931	625
店舗閉鎖損失引当金	12	17
資産除去債務	22	9
その他	2 33,338	2 28,989
流動負債合計	219,731	205,808
固定負債		
社債	4,933	3,804
長期借入金	42,355	36,543
リース債務	12,671	11,723
退職給付引当金	82,365	85,155
役員退職慰労引当金	3,233	3,295
債務保証損失引当金	1,377	-
資産除去債務	3,745	3,895
その他	11,055	10,458
固定負債合計	161,737	154,875
負債合計	381,469	360,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,014	11,014
資本剰余金	9,676	9,676
利益剰余金	205,414	210,337
自己株式	722	756
株主資本合計	225,381	230,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,840	7,715
繰延ヘッジ損益	2	2
土地再評価差額金	-	45
為替換算調整勘定	292	190
その他の包括利益累計額合計	6,544	7,567
少数株主持分	20,462	20,154
純資産合計	252,388	257,992
負債純資産合計	633,858	618,677

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	686,791	703,395
売上原価	436,436	448,382
売上総利益	250,355	255,013
販売費及び一般管理費	230,163	236,770
営業利益	20,191	18,243
営業外収益		
受取利息	61	48
受取配当金	487	448
固定資産賃貸料	421	435
持分法による投資利益	595	562
雑収入	880	794
営業外収益合計	2,446	2,290
営業外費用		
支払利息	1,591	1,355
雑損失	463	393
営業外費用合計	2,055	1,748
経常利益	20,582	18,784
特別利益		
固定資産売却益	6	6
債務保証損失引当金戻入額	29	1,006
投資有価証券売却益	46	0
その他	6	88
特別利益合計	88	1,101
特別損失		
固定資産除売却損	1,148	1,159
震災関連費用	2,552	200
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,696	-
投資有価証券評価損	734	258
店舗閉鎖損失	145	170
その他	359	171
特別損失合計	6,637	1,960
税金等調整前四半期純利益	14,033	17,925
法人税等	8,339	9,087
少数株主損益調整前四半期純利益	5,693	8,838
少数株主利益	75	465
四半期純利益	5,618	8,372

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,693	8,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	443	876
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	108	107
持分法適用会社に対する持分相当額	3	52
その他の包括利益合計	328	1,036
四半期包括利益	5,365	9,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,291	9,394
少数株主に係る四半期包括利益	73	479

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)																																																																																																																																				
<p>1 債務保証 連結子会社以外の会社、加盟店等に対して下記の債務保証をしております。</p> <p>(1) 関係会社</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">(株)サンロイヤル旭川</td> <td style="width: 20%;">銀行借入金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">950百万円</td> </tr> <tr> <td>(株)スーパーヤマザキ</td> <td>銀行借入金他</td> <td style="text-align: right;">145 "</td> </tr> <tr> <td>サンリーフファーム(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">118 "</td> </tr> <tr> <td>(株)盛岡デリカ</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">50 "</td> </tr> <tr> <td>ヤマザキフランスS.A.</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">40 "</td> </tr> <tr> <td>S.</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)金沢ジャーマン</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">30 "</td> </tr> <tr> <td>ベーカリー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)ユトリア不二家</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">25 "</td> </tr> <tr> <td>成都山崎麵包有限公司</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">15 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,375 "</td> </tr> </table> <p>(2) その他</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">(株)ジェフグルメ</td> <td style="width: 20%;">カード</td> <td style="width: 20%;">営業債務</td> <td style="text-align: right;">30百万円</td> </tr> <tr> <td>加盟店</td> <td>店舗設備賃借料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">27 "</td> </tr> <tr> <td>高知県食品工業</td> <td>借入金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">20 "</td> </tr> <tr> <td>団地協同組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">77 "</td> </tr> <tr> <td>債務保証高合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,453百万円</td> </tr> </table> <p>2 連結期末日満期手形の会計処理 連結期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。したがって、当連結期末日は金融機関が休日のため次のとおり連結期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">受取手形</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">43百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td style="text-align: right;">221 "</td> </tr> <tr> <td>流動負債その他 (設備関係支払手形)</td> <td style="text-align: right;">1,992 "</td> </tr> </table>	(株)サンロイヤル旭川	銀行借入金	950百万円	(株)スーパーヤマザキ	銀行借入金他	145 "	サンリーフファーム(株)	銀行借入金	118 "	(株)盛岡デリカ	"	50 "	ヤマザキフランスS.A.	"	40 "	S.			(株)金沢ジャーマン	"	30 "	ベーカリー			(株)ユトリア不二家	"	25 "	成都山崎麵包有限公司	"	15 "	合計		1,375 "	(株)ジェフグルメ	カード	営業債務	30百万円	加盟店	店舗設備賃借料		27 "	高知県食品工業	借入金		20 "	団地協同組合				合計			77 "	債務保証高合計			1,453百万円	受取手形	43百万円	支払手形	221 "	流動負債その他 (設備関係支払手形)	1,992 "	<p>1 債務保証 連結子会社以外の会社、加盟店等に対して下記の債務保証をしております。</p> <p>(1) 関係会社</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">大徳食品(株)</td> <td style="width: 20%;">銀行借入金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">6,524百万円</td> </tr> <tr> <td>関東大徳(株)</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">150 "</td> </tr> <tr> <td>サンリーフファーム(株)</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">76 "</td> </tr> <tr> <td>(株)盛岡デリカ</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">50 "</td> </tr> <tr> <td>ヤマザキフランスS.A.</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">39 "</td> </tr> <tr> <td>S.</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)ユトリア不二家</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">19 "</td> </tr> <tr> <td>成都山崎麵包有限公司</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">15 "</td> </tr> <tr> <td>(株)金沢ジャーマン</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">15 "</td> </tr> <tr> <td>ベーカリー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中部麵業(株)</td> <td>"</td> <td style="text-align: right;">15 "</td> </tr> <tr> <td>(株)スーパーヤマザキ</td> <td>仕入債務</td> <td style="text-align: right;">4 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,909 "</td> </tr> </table> <p>(2) その他</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">(株)ジェフグルメ</td> <td style="width: 20%;">カード</td> <td style="width: 20%;">営業債務</td> <td style="text-align: right;">30百万円</td> </tr> <tr> <td>高知県食品工業</td> <td>借入金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">20 "</td> </tr> <tr> <td>団地協同組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>加盟店</td> <td>店舗設備賃借料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">12 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">62 "</td> </tr> <tr> <td>債務保証高合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,971百万円</td> </tr> </table> <p>2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。したがって、当第3四半期連結会計期間末日は金融機関が休日のため次のとおり四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">受取手形</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">61百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td style="text-align: right;">326 "</td> </tr> <tr> <td>流動負債その他 (設備関係支払手形)</td> <td style="text-align: right;">218 "</td> </tr> </table>	大徳食品(株)	銀行借入金	6,524百万円	関東大徳(株)	"	150 "	サンリーフファーム(株)	"	76 "	(株)盛岡デリカ	"	50 "	ヤマザキフランスS.A.	"	39 "	S.			(株)ユトリア不二家	"	19 "	成都山崎麵包有限公司	"	15 "	(株)金沢ジャーマン	"	15 "	ベーカリー			中部麵業(株)	"	15 "	(株)スーパーヤマザキ	仕入債務	4 "	合計		6,909 "	(株)ジェフグルメ	カード	営業債務	30百万円	高知県食品工業	借入金		20 "	団地協同組合				加盟店	店舗設備賃借料		12 "	合計			62 "	債務保証高合計			6,971百万円	受取手形	61百万円	支払手形	326 "	流動負債その他 (設備関係支払手形)	218 "
(株)サンロイヤル旭川	銀行借入金	950百万円																																																																																																																																			
(株)スーパーヤマザキ	銀行借入金他	145 "																																																																																																																																			
サンリーフファーム(株)	銀行借入金	118 "																																																																																																																																			
(株)盛岡デリカ	"	50 "																																																																																																																																			
ヤマザキフランスS.A.	"	40 "																																																																																																																																			
S.																																																																																																																																					
(株)金沢ジャーマン	"	30 "																																																																																																																																			
ベーカリー																																																																																																																																					
(株)ユトリア不二家	"	25 "																																																																																																																																			
成都山崎麵包有限公司	"	15 "																																																																																																																																			
合計		1,375 "																																																																																																																																			
(株)ジェフグルメ	カード	営業債務	30百万円																																																																																																																																		
加盟店	店舗設備賃借料		27 "																																																																																																																																		
高知県食品工業	借入金		20 "																																																																																																																																		
団地協同組合																																																																																																																																					
合計			77 "																																																																																																																																		
債務保証高合計			1,453百万円																																																																																																																																		
受取手形	43百万円																																																																																																																																				
支払手形	221 "																																																																																																																																				
流動負債その他 (設備関係支払手形)	1,992 "																																																																																																																																				
大徳食品(株)	銀行借入金	6,524百万円																																																																																																																																			
関東大徳(株)	"	150 "																																																																																																																																			
サンリーフファーム(株)	"	76 "																																																																																																																																			
(株)盛岡デリカ	"	50 "																																																																																																																																			
ヤマザキフランスS.A.	"	39 "																																																																																																																																			
S.																																																																																																																																					
(株)ユトリア不二家	"	19 "																																																																																																																																			
成都山崎麵包有限公司	"	15 "																																																																																																																																			
(株)金沢ジャーマン	"	15 "																																																																																																																																			
ベーカリー																																																																																																																																					
中部麵業(株)	"	15 "																																																																																																																																			
(株)スーパーヤマザキ	仕入債務	4 "																																																																																																																																			
合計		6,909 "																																																																																																																																			
(株)ジェフグルメ	カード	営業債務	30百万円																																																																																																																																		
高知県食品工業	借入金		20 "																																																																																																																																		
団地協同組合																																																																																																																																					
加盟店	店舗設備賃借料		12 "																																																																																																																																		
合計			62 "																																																																																																																																		
債務保証高合計			6,971百万円																																																																																																																																		
受取手形	61百万円																																																																																																																																				
支払手形	326 "																																																																																																																																				
流動負債その他 (設備関係支払手形)	218 "																																																																																																																																				

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	
減価償却費	29,519百万円	減価償却費	29,972百万円
のれんの償却額	901 "	のれんの償却額	906 "

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月30日 定時株主総会	普通株式	3,294	15	平成22年12月31日	平成23年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月29日 定時株主総会	普通株式	3,293	15	平成23年12月31日	平成24年3月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	630,310	50,762	5,718	686,791		686,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,755	4,413	19,270	28,439	28,439	
計	635,066	55,176	24,988	715,231	28,439	686,791
セグメント利益又は損失()	18,926	228	892	19,591	600	20,191

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額600百万円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	646,569	50,729	6,096	703,395		703,395
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,595	4,951	21,868	31,415	31,415	
計	651,164	55,680	27,965	734,810	31,415	703,395
セグメント利益又は損失()	17,352	506	899	17,746	496	18,243

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額496百万円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	25円59銭	38円13銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	5,618	8,372
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	5,618	8,372
普通株式の期中平均株式数(千株)	219,592	219,546

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月14日

山崎製パン株式会社
取締役会 御中

日 栄 監 査 法 人

指 定 社 員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士 山 田 浩 一

指 定 社 員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士 國 井 隆

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている山崎製パン株式会社の平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、山崎製パン株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。